

社員の【越境】促進のために、組織／人事は何をするべきか？
書籍『「越境」支援戦略 ―人事のための導入のポイントと事例』発売

リモートワーク、ワーケーション、リスキリング、副業・兼業……
求められる【越境】施策を自社に援用する際の考え方やヒント、事例を紹介
【越境】推進に迷う人事担当者必読の一冊

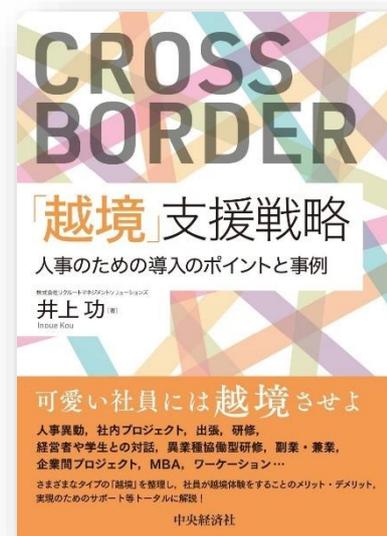
企業における経営・人事課題の解決および、事業・戦略の推進を支援する株式会社リクルートマネジメントソリューションズ（本社：東京都港区 代表取締役社長：山崎淳 以下、当社）は、2月1日（土）に書籍『「越境」支援戦略 ―人事のための導入のポイントと事例』を中央経済社より出版いたします。

1. 本書のポイント

なぜいま「越境」が必要なのでしょうか。

イノベーションとの親和性が極めて高い「越境」が、組織内で活性化するためには、当事者だけでなく、経営層や人事部等の組織的なサポートが欠かせません。

社内、社外等さまざまな種類、レベルの「越境」を体系的に解説し、自社のイノベーション創出や風土の醸成支援の主体となる人事部のために、施策導入のヒントや事例を示した決定版ガイドブックです。



2. 書籍概要

- **タイトル：**「越境」支援戦略 ―人事のための導入のポイントと事例
- **目次：**
 - 1 【越境】とは何か？
 - 2 企業経営のダイナミクスから【越境】を考える
 - 3 金融市場と企業とのコミュニケーションでは【越境】が必須
 - 4 商品市場と企業とのコミュニケーションには【越境】は必要
 - 5 労働市場と企業とのコミュニケーションでは【越境】が必然
 - 6 個人アンゾフから考える社員の3つの【越境】の方向性
 - 7 【越境】の前提、理想の【越境】先の特徴、【越境】での経験、【越境】先で得られること
 - 8 【越境】にデメリットはあるか？
 - 9 【越境】の対象者は？ 【越境】を促進すべき企業は？ 【越境】の動向は？
 - 10 【越境】を促進させるためには【越境】の概念浸透が必要

2025年1月31日

- 11 戦略は組織（人材マネジメント）に従う～SHRMの実現～
- 12 まとめ

3. 著者コメント



井上 功（いのうえ こう）

株式会社リクルートマネジメントソリューションズ
HRD 統括部マスター／エグゼクティブ・プランナー

『可愛い社員には【越境】させよ』という考え方は、総論賛成・各論反対になりがちです。【越境】の労務管理・評価・キャリア開発や、【越境】の社内での位置づけ、【越境】に関する上司や現場の理解などの各論が、【越境】施策の導入をためらわせている理由かと考えられます。

本書は、【越境】支援主体者の人事部にとって参考となる考え方や具体策、施策導入のヒントや事例を示し、人事部が社員の【越境】を推進することによって、経営力や組織パフォーマンスを向上させる一助となることを期待してまとめました。ぜひご一読ください。

<著者プロフィール>

井上 功（いのうえ こう）

株式会社リクルートマネジメントソリューションズ
HRD 統括部マスター／エグゼクティブ・プランナー

1986年株式会社リクルート入社。人事部、総合企画部、HCソリューショングループ等を経て、2012年4月より株式会社リクルートマネジメントソリューションズ籍。2022年4月より現職。採用、人材開発、組織開発、イノベーション支援領域において、ソリューション実績多数。特に2013年から実施している社内【越境】研修でもある i-session®（イノベーション・セッション）は、受講者総数1万3,000名以上、実施企業数は100社超。異業種【越境】研修でもある Jammin'は2019年より実施しており、受講者総数1,500名、派遣企業は70社超。

4. 出版概要

著者：リクルートマネジメントソリューションズ 井上功

出版社：中央経済社

発売日：2025年2月1日（土）

定価：2,400円（税別）

版型：A5判・ソフトカバー

ページ数：176ページ

2025年1月31日

リクルートマネジメントソリューションズについて

ブランドスローガンに「個と組織を生かす」を掲げ、クライアントの経営・人事課題の解決と、事業・戦略推進する、リクルートグループのプロフェッショナルファームです。日本における業界のリーディングカンパニーとして、1963年の創業以来、領域の広さと知見の深さを強みに、人と組織のさまざまな課題に向き合い続けています。

- 事業領域：人材採用、人材開発、組織開発、制度構築
- ソリューション手法：アセスメント、トレーニング、コンサルティング、HR アナリティクス

また、社内に専門機関である「組織行動研究所」「測定技術研究所」「HR Analytics & Technology Lab」を有し、理論と実践を元にした研究・開発・情報発信を行っております。

※WEB サイト：<https://www.recruit-ms.co.jp>